

スローガン策定までの経緯

市民有志で開催した市民会議で策定された5案から、約2カ月の投票期間を経て、スローガンが決定しました。

投票をいただいた皆さん、活動を周知・拡散していただいた皆さん、ご意見をお寄せいただいた皆さん。市内外から多くの皆さんにご参加をいただき、ありがとうございました。

投票期間 令和元年12月20日～令和2年2月23日

投票方法 市内施設や学校などに設置した投票箱、イベント会場などでのシール投票、インターネット投票



投票総数 5,791票

投票結果 右表の通り

ココロとカラダが満ちるまち	585票
青く広く美しく。	1,808票
MAKI'N OUR MAKINOHARA	295票
追い風を集めるまち	516票
RIDE ON MAKINOHARA	2,587票

あなたの

RIDE ON MAKINOHARA

をつくりませんか

～牧之原市の
公式スローガンが
できました～

市民会議や皆さんからの投票を経て「RIDE ON MAKINOHARA」が市の公式スローガンに決まりました。決定の経緯や、スローガンとロゴに込められた想いなどについてお知らせします。

問い合わせ 情報交流課 田中 ☎0040

シティプロモーションとは

市の活力を維持し持続的に発展させるため、市の「いいところ」を再発見、創造し、広く発信していく取り組みのことです。

市の魅力を発信して、イメージアップを図ることで、牧之原市が好きな人を増やしていきます。

なんでシティプロモーションに取り組んでいるの？

牧之原市には、青く輝く海や広大な茶畑などの美しい風景、食の恵み、あたたかな人暮らしやすさなど、魅力的な資源や良いところがたくさんあります。しかし、市民の皆さんにとっては当たり前であつたり、市外の人にはあまり知られていなかったりするなど、牧之原の良いところが魅力として伝わっていない部分があります。

牧之原に住む皆さんに、牧之原での暮らしやすさや楽しさ、感動を感じてもらい、牧之原の「いいところ」に気付いてもらいたい。そして、市への愛着や誇りをもって、自分事として主体的にまちづくりに参加する、そんな仲間を増やしていきたい。

シンプルなデザインにすることで、市民のみなさん、企業、団体、さまざまな人の想いを乗せて、使っていただきたいと考えています。

今後の活用

シティプロモーションは、市民の皆さん、企業、団体などさまざまな主体が連携して取り組むことが大きな推進力につながります。

市の魅力や楽しさを伝えら

牧之原に暮らす皆さんが、市で暮らすことに楽しさや幸せを感じ、誇りに思うこと。その想いを、市外の皆さんにも届けていきたいと考えています。

なんでスローガンを作ったの？

市民の皆さんに牧之原の「いいところ」に気付いてもらい、もっと好きになつてもらいたい。また、市外の人に牧之原をもっと知ってもらいたい。そのために、市のイメージや魅力を伝える言葉として作りました。

スローガンに込めた想い

誰かではなく、あなたが主人公になれるまち。そんなまちだから居心地がよく、まちのために何かをしたいと思う。誰かの笑顔を作りたいと思う。そんな仲間を増やしていくための合言葉として、みんなで共有し使っていきます。

ロゴに込めた想い

一部を海や茶畑、風に見立て、牧之原の自然豊かでゆつたり、穏やかな雰囲気表現しました。

れるのは、牧之原市民、牧之原に関わっている皆さんです。「RIDE ON MAKINOHARA」を旗印として、皆さんと一緒に牧之原の「いいところ」を磨き、魅力を市内外に届けていくプロモーションを目指しています。

ロゴマークを広く活用いただくため、ガイドラインを定めています。主旨をご理解のうえ、積極的に活用してください。詳細は、情報交流課に問い合わせてください。

夢に乗るまち 牧之原

かがやく海、ゆたかな食、あたたかい人々。牧之原に流れるリラックスした空気は、忘れていた気持ちを取り戻させてくれる。心の底から湧きあがる真っすぐな想いに乗かって、あたらしい一歩を踏み出そう。自分のスタイルで、誰かのスマイルをつくる。その積み重なりこそが、まちのあたらしい景色になっていく。